

この秋、巨大彗星がやってくる!?

世界的天文家が語る最新の宇宙!



関 勉

イケヤ・セキ彗星
1965年 撮影:藤井旭



渡部 潤一

高知天文講演会

またとない!
わくわく楽しい
星のお話!

高知県名誉県民
コメットハンター

関 勉

「小惑星をめぐる秘話」

国立天文台上席教授
国際天文学連合副会長

渡部 潤一

「大彗星がやってくる?
～紫金山-アトラス彗星への期待～」

日時 8月30日(金) 13時開場 13時30分～16時20分

場所 高知市「かるぽーと」大ホール

主催 カミーティアファンクラブ

無料・予約不要

共催 東亜天文学会、宙の学校、佐川星を観る会

後援 高知新聞社、高知県教育委員会、四国天文協会、
高知みらい科学館、新版「未知の星を求めて」出版委員会

RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、NHK高知放送局

カミーティア



©やなせたかし

新彗星を6個、小惑星を223個発見し、今や世界に知られる天文家・関勉さんが初めて天体を観測したのは、まだ高校生でした。メガネ屋から買った老眼鏡のレンズと虫メガネを使った手作りの望遠鏡で眺めた「すばる」は、肉眼では6個しか見えないのに望遠鏡では、無数の星が美しく輝いていました。すばらしい!、この感動が、星空人生の始まりでした。

新彗星といえば、2023年1月に発見された「紫金山-アトラス彗星」が、この秋に肉眼でも見える大彗星になることが期待されています。IAU(国際天文学連合)の副会長として、世界で活躍される渡部潤一さんが、この8月に3年ぶりに開催される世界の天文学者が集うIAU総会から戻ったばかりで、高知に最新情報を持ってこられ、やさしく解説されます。

世界的な彗星の観測者、研究者がそろってのまたとない講演会へ、ぜひお越しください!

☆お問合せは、カミーティアファンクラブ事務局(電話:090-8064-0429、前田)